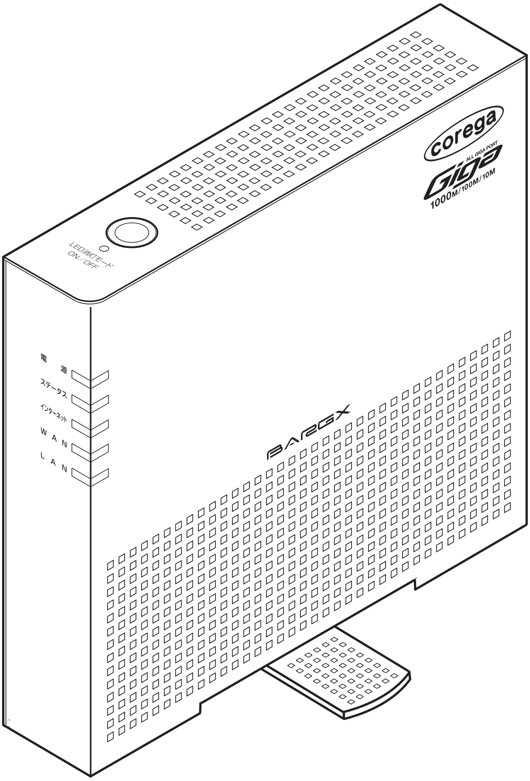
corega

CG-BARGX
お使いの手引き



Contents

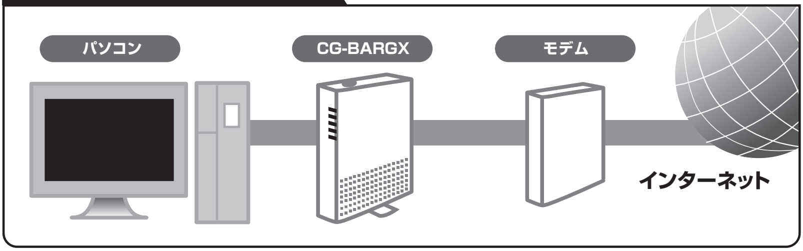
Y613-20176-01 Rev.B



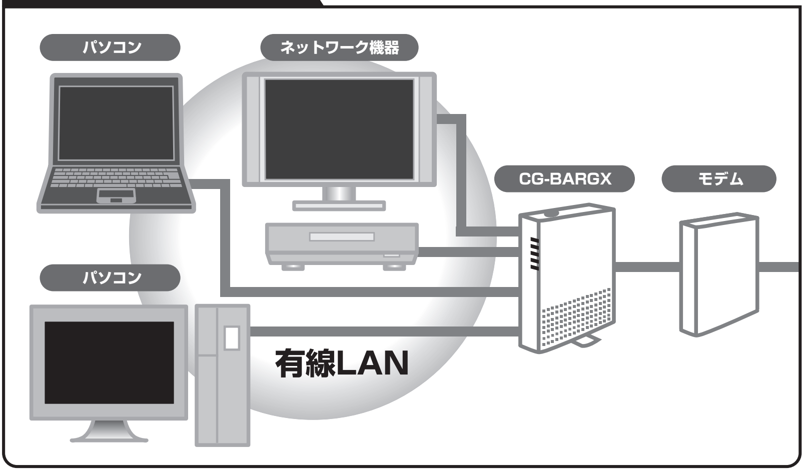
「らくらく導入ガイド」でできること

まずは
- インターネットに接続したい！
- 複数台の機器を接続したい！

インターネットに接続



複数台の機器を接続



複数台の機器をインターネットに接続完了!!

corega



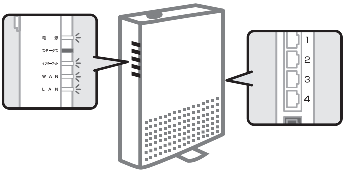
「お使いの手引き(本書)」でできること

もっと

本商品でできることを知りたい！

パソコンやネットワーク機器をつなげたい!

各部の名称と働き



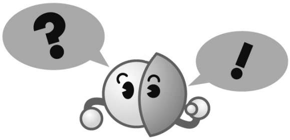
▶▶▶ 第1章

こんなときには

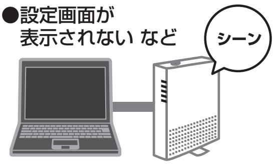


▶▶▶ 第2章

Q&A

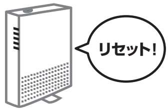


●設定画面が表示されない など



▶▶「本商品のトラブル」

●工場出荷時に戻したい など



▶▶「よくある質問」

▶▶▶ 第3章



画面で見るマニュアル



「詳細設定ガイド」

さらに

本商品の設定画面の詳細を知りたい！

詳しい設定方法・使用方法を知りたい!

もっと詳しいマニュアルをコレガホームページでご用意

▶▶▶「もっと詳しい取扱説明書を入手したい」

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

⚠警告	**この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠注意	**この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。

例）

「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。

例）

「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠警告

禁　止

家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。

感電、発煙、火災、故障の原因となります。

強制指示

付属の電源ケーブルまたは AC アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたは ACアダプタをほかの機器に使用しないでください。

感電、発煙、火災、故障の原因となります。

⚠警告

禁　止

電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。

電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。

また、電源ケーブルが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。

電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜くときは、電源ケーブルを引っ張って抜かないでください。

禁　止

電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。

発熱して火災の原因となります。

アース線またはアース端子を接続してください。

本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている場合は、アース線またはアース端子を接続してください。

感電、けが、火災、故障の原因となります。

分解禁止

本商品（AC アダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。

感電、けが、火災、故障の原因となります。

プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたはAC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

プラグを抜く

本商品（AC アダプタを含む）から異常音がしたり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、感電、火災の原因となることがあります。すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

プラグを抜く

本商品（AC アダプタを含む）の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

濡手禁止

濡れた手で本商品（AC アダプタを含む）を扱わないでください。

感電の原因となります。

⚠警告

雷のときは本商品（AC アダプタを含む）や接続されているケーブル類に触らないでください。
感電の原因となります。

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。
感電やけがを引き起こす原因となる場合があります。

梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。
窒息する原因となります。

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、本商品の使用を終了してください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠注意

本商品（AC アダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。
・多段積み
・通風孔をふさぐ
（例：ジュータン、布団、テーブルクロス、毛布などでふさぐ）
・前後左右、上部に十分なスペースがない
（例：収納棚や本棚などの場所に押し込む）
内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

⚠注意

禁止

浴室禁止

水濡禁止

本商品（AC アダプタを含む）を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。

・直射日光のあたる場所
・暖房器具やボイラーの近く、火気のそばなど温度が上がる、高温になる場所（例：発熱する装置のそばなど）
・急激な温度変化のある場所（クーラーや暖房機のそばなど、結露するような場所）
・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
・小さな金属類がある周辺
・風呂場やシャワー室、加湿器のそばなど水のかかる場所や湿気が多い場所
・水などの液体がかかる場所
・調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所
・高温、多湿、風通しの悪い場所
・振動が多い場所
・ほこりや粉塵の多い場所
・強風のあたる場所
・ジュータンなどを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
・塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスの発生する場所
・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

感電、火災、故障の原因となります。
（仕様に定められた環境条件下でご使用ください）

強制指示

お手入れ可能な場所に設置してください。

本商品（AC アダプタを含む）にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

禁止

本商品を移動するときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

感電、火災の原因となります。

強制指示

取扱説明書に従って、正しく設置してください。

不適切な設置により、放熱が妨げられると、発熱による火災の原因となります。

⚠注意

禁止	**長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。** 火災の原因となります。
禁止	**本商品（AC アダプタを含む）に強い衝撃を与えないでください。** 故障の原因となります。
禁止	**静電気が発生しやすい場所に設置しないでください。** 感電、故障の原因となります。

はじめに

このたびは、「CG-BARGX」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本商品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、コレガホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

■記号について

注意	**操作中に気をつけていただきたい内容です。 必ずお読みください。**	メモ	**補足事項や参考となる情報を説明しています。**

■表記について

本商品	CG-BARGX のことです。
「　」－「　」－「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[　]	[　] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例： OK → [OK]
Windows 7	Microsoft® Windows® 7 Starter、 Microsoft® Windows® 7 Home Premium、 Microsoft® Windows® 7 Professional および Microsoft® Windows® 7 Ultimate
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Home Basic、 Microsoft® Windows Vista® Home Premium、 Microsoft® Windows Vista® Business および Microsoft® Windows Vista® Ultimate
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system
Windows 98SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system

※本書では、複数の OS を「Windows 7/Vista」のように併記する場合があります。

■イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

マニュアルの種類と使い方

本商品には次のマニュアルがあります。本商品をお使いになる際にはそれぞれのマニュアルをご覧ください。

○らくらく導入ガイド

はじめて本商品を接続するときにお読みいただく説明書です。

○お使いの手引き（本書）

安全にお使いいただくためのご注意、各部の名称と機能などについて説明しています。また、P.37 「第 3 章　トラブル解決と Q&A」では代表的なトラブルとその対処方法を説明しています。

○詳細設定ガイド（コレガホームページからダウンロードできる PDF マニュアル）

本商品の設定画面の詳細説明、詳しい設定方法、使用方法などについて説明しています。「詳細設定ガイド」の入手方法は、P.69 「3.3.4　もっと詳しい取扱説明書を入手したい」をご覧ください。

本書の構成

本書は本商品についての情報や、トラブルの対処方法などについて説明しています。本書の構成は次のとおりです。

■第 1 章　お使いになる前にお読みください

この章では、本商品の基本情報を説明しています。

■第 2 章　こんなときにはこの設定

この章では、本商品の主な機能の設定方法について説明しています。

■第 3 章　トラブル解決と Q&A

この章では、トラブルの対処法やよくある質問について説明しています。

付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることをご確認ください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- □ CG-BARGX 本体
- □ AC アダプタ（2 極 1.8m）
- □ LAN ケーブル（1.5m）
- □ らくらく導入ガイド
- □ お使いの手引き（本書）
- □ 製品保証書

目次

第 1 章
お使いになる前にお読みください

この章では、本商品の基本情報を説明しています。

1.1　本商品の特長

本商品は、ギガビットイーサネットに対応した有線ブロードバンドルータです。本商品には次のような特長があります。

- **WAN/LAN 全ポートがギガビットイーサネットに対応**

  WAN ポートおよび LAN ポートすべてが、ギガビットイーサネットに対応します。ネットワークの高速化が実現できます。

- **LED 消灯モードを搭載**

  LED 消灯モードを設定すると、本商品の LED を消灯できます。夜間に LED を点灯させたくないときなどにお使いください。
  ☞ P.30「2.3　LED 消灯モードを設定する」

- **パワーコントロール機能を搭載**

  使用していない LAN ポートへの電気出力を自動的にカットします。

- **ルータ機能スイッチ搭載**

  ルータ機能スイッチによって、ルータ機能付きのモデムをお使いの場合も、簡単に本商品のルータ機能をオフにできます。
  ☞ P.32「2.4　スイッチングハブとして使用する」

- **LAN ポートセパレート機能を搭載**

  LAN ポートセパレート機能とは、LAN ポートをグループ分けして、同じグループ内の通信のみを許可する機能です。簡易的にネットワークを分けられます。
  ☞ P.35「2.5　LAN ポートセパレート機能を設定する」

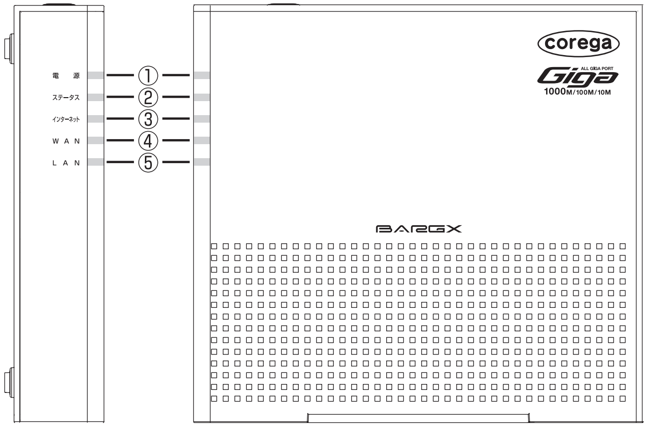
- **さまざまなダイナミック DNS サービスに対応**

  コレガが提供する無料ダイナミック DNS「corede.net（コレデ・ネット)」のほか「DynDNS」、「IvyNetwork」、「@NetDDNS」に対応します。

1.2　各部の名称と機能

各部の名称と働きを説明します。

■前面／右側面



①電源 LED（緑）

本商品の電源の状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	本商品の電源が入っています。
ー	消灯	次のいずれかの状態です。 ・本商品の電源が入っていない ・LED 消灯モードが有効になっている ☞ P.30「2.3 LED 消灯モードを設定する」

②ステータス LED（赤）

本商品のセルフテストの結果を表示します。

> **注意** **電源を入れてからしばらくするとステータスLEDが点灯します。電源を入れてから 3分以上経ってもステータス LED が点灯したままになった場合は、セルフテストに失敗しています。その場合は、電源を入れ直してください。**

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
赤	点灯	セルフテスト中です。
ー	消灯	次のいずれかの状態です。 ・セルフテストの結果、正常に動作している ・LED 消灯モードが有効になっている ☞ P.30「2.3 LED 消灯モードを設定する」

③インターネット LED（緑）

インターネットへの接続状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	インターネットに接続しています。
緑	点滅	接続に失敗しています。
ー	消灯	次のいずれかの状態です。 ・インターネットに接続していない ・ルータ機能が OFF（無効）になっている ・LED 消灯モードが有効になっている ☞ P.30「2.3 LED 消灯モードを設定する」

④ WAN LED（緑）

本商品の WAN ポートの状態を表示します。

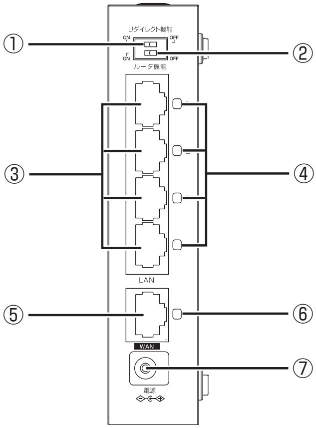
LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	WAN ポートのリンクが確立しています。
緑	点滅	通信中です。
ー	消灯	次のいずれかの状態です。 ・WAN ポートのリンクが確立していない ・LED 消灯モードが有効になっている ☞ P.30「2.3 LED 消灯モードを設定する」

⑤ LAN LED（緑）

本商品の LAN ポートの状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	LAN ポート（1 ～ 4 のいずれか）のリンクが確立しています。
緑	点滅	通信中です。
ー	消灯	次のいずれかの状態です。 ・LAN ポート（1 ～ 4 のいずれか）のリンクが確立していない ・LED 消灯モードが有効になっている ☞ P.30「2.3 LED 消灯モードを設定する」

■背面



①リダイレクト機能スイッチ

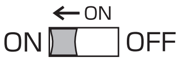
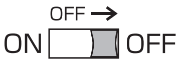
リダイレクト機能とは、インターネットに接続していないときにWeb ブラウザを起動すると、自動的に本商品の設定画面を表示する機能です。

スイッチの状態	本商品の状態
← ON ON ▮□ OFF	リダイレクト機能を使用します（初期値）。
OFF → ON □▮ OFF	リダイレクト機能を使用しません。

> **注意** **リダイレクト機能スイッチは、必ず本商品の電源を切った状態で操作してください。**

②ルータ機能スイッチ

ルータ機能を設定できます。通常は ON（初期設定）のままでお使いください。

スイッチの状態	本商品の状態
	ルータ機能のオン（有効）またはオフ（無効）を、「簡単設定」で自動的に設定したり、設定画面で手動で設定したりできます（初期値）。本商品のIPアドレスは「192.168.1.1」（初期値）です。 ・「簡単設定」で設定する ☞「らくらく導入ガイド」（付属） ・設定画面で設定する ☞「詳細設定ガイド」（PDFマニュアル）
	ルータ機能を強制的にオフ（無効）にします。本商品のIPアドレスは「192.168.1.220」（初期値）になります。 ☞ **P.30**「2.4 スイッチングハブとして使用する」

> **注意** **ルータ機能スイッチは、必ず本商品の電源を切った状態で操作してください。**

③ LAN ポート（黄）

パソコンやスイッチングハブを接続するためのポートです。

④LAN ポート LED（緑 / 橙）

LAN ポートの状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
緑	点滅	1000Mbps で通信中です。
橙	点灯	100Mbps または 10Mbps でリンクが確立しています。
橙	点滅	100Mbps または 10Mbps で通信中です。
ー	消灯	次のいずれかの状態です。 ・LAN ケーブルが接続されていない ・リンクが確立していない ・LED 消灯モードが有効になっている ☞ P.30「2.3 LED 消灯モードを設定する」

⑤WAN ポート（青）

モデムや光回線終端装置（ONU）など、既存のネットワークの上位回線（インターネット）に接続するためのポートです。

⑥WAN ポート LED（緑 / 橙）

WAN ポートの状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	1000Mbps でリンクが確立しています。
緑	点滅	1000Mbps で通信中です。
橙	点灯	100Mbps または 10Mbps でリンクが確立しています。
橙	点滅	100Mbps または 10Mbps で通信中です。
ー	消灯	次のいずれかの状態です。 ・LAN ケーブルが接続されていない ・リンクが確立していない ・LED 消灯モードが有効になっている ☞ P.30「2.3 LED 消灯モードを設定する」

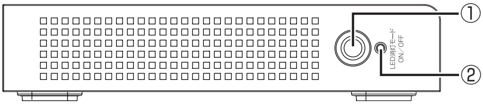
⑦DC ジャック

付属の専用 AC アダプタを接続するためのコネクタです。

注意

- **本商品には必ず付属の専用 AC アダプタをお使いください。付属の AC アダプタ以外は、本商品に接続しないでください。**
- **本商品に付属の専用 AC アダプタは、本商品以外に接続しないでください。**

■上面



① LED 消灯モードボタン

LED 消灯モードを設定するためのボタンです。

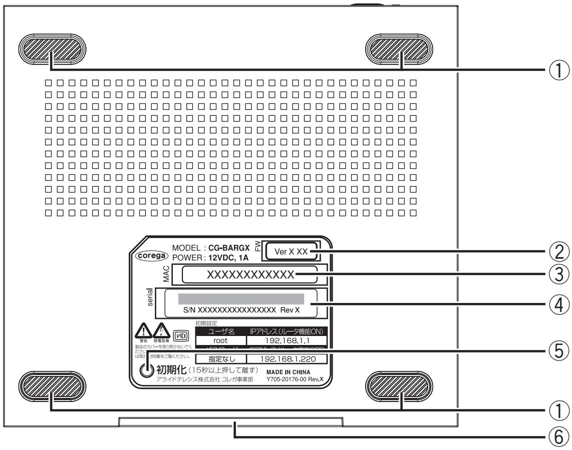
☞ **P.30** 「2.3　LED 消灯モードを設定する」

② LED 消灯モード LED（緑）

LED 消灯モードの設定状態を表示します。

LED 表示		本商品の状態
色	状態	
緑	点灯	LED 消灯モードが有効になっています。
ー	消灯	LED 消灯モードが無効になっています。

■左側面



①ゴム足

本商品を横置きする場合にお使いください。

②ファームウェアバージョン

工場出荷時のファームウェアのバージョンが記載されています。

③MAC アドレス

本商品の WAN 側の MAC アドレスが記載されています。

④シリアル番号／リビジョン

シリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンタへのお問い合わせのときに必要となります。

⑤初期化ボタン

本商品の設定内容を工場出荷時の状態（初期値）に戻します。

☞ P.67「3.3.3 本商品を工場出荷時の状態（初期値）に戻したい」

⑥スタンド

本商品を縦置きする場合に回転してお使いください。

第 2 章
こんなときにはこの設定

この章では、本商品の主な機能の設定方法について説明しています。

2.1 設定画面を表示する

本商品の設定画面を表示するにはWeb ブラウザが必要です。本商品に接続している1 台のパソコンで設定します。Web ブラウザには本商品の推奨ブラウザをご利用ください。そのほかのWeb ブラウザでは、正常に設定できない場合があります。
使用できるOS とWeb ブラウザは次のとおりです。

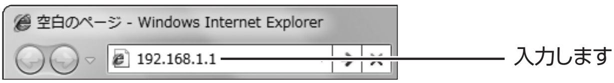
OS	Webブラウザ
Windows 7	Internet Explorer 8.0
Windows Vista	Internet Explorer 8.0/7.0
Windows XP	Internet Explorer 8.0/7.0/6.0
Windows 2000/Me/98SE	Internet Explorer 6.0
Mac OS X	Safari 4.0/3.0/2.0

注意
- 本商品を設定する場合には、本商品と設定用パソコンのみを接続することをお勧めします。パソコン以外のネットワーク機器のLAN ケーブルを取り外してください。
- 設定用パソコンでウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなどのセキュリティソフトが起動していると、本商品の設定に失敗することがあります。一時的にセキュリティソフトを停止させて本商品を設定してください。設定作業が終了してから再度起動させてください。

1 Internet Explorer またはSafari を起動します。

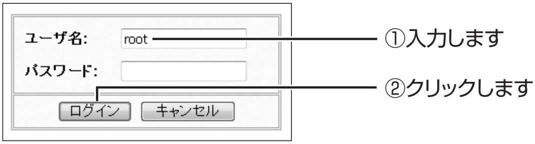
このとき 手順3 の画面が表示された場合は、そのまま手順3 へ進みます。

2 アドレス欄に「192.168.1.1」と入力し、Enter キーまたはreturn キーを押します。

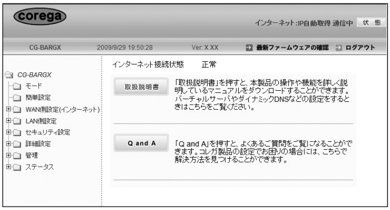


メモ
・ルータ機能を「無効」に設定している場合や、本商品の IP アドレスを変更している場合は、変更後の IP アドレスを入力してください。
・【Windows のみ】「簡単設定」を使ってルータ機能を「無効」に設定し、Internet Explorer のお気に入りに登録している場合、お気に入りの中から本商品（CG-BARGX）をクリックします。

3　**ユーザ名に「root」と入力し、パスワードは空欄のまま［ログイン］をクリックします。**



4　**設定画面が表示されます。**



メモ
インターネットに接続できていない場合は、付属の「らくらく導入ガイド」をご覧になり、インターネットに接続してください。

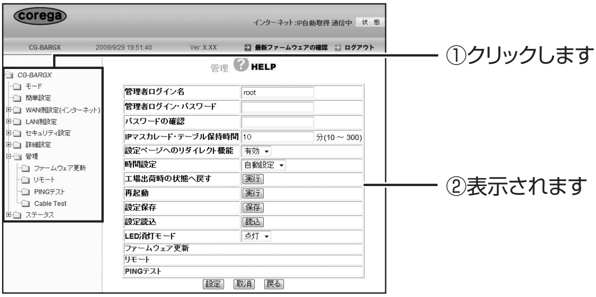
設定画面の基本的な操作は、P.28「2.2　設定する」をご覧ください。

2.2　設定する

設定画面の基本的な操作を説明します。

1　画面左側のメニューをクリックします。

各設定画面が表示されます。



※画面は、「管理」をクリックした例です。

2　必要な項目を設定します。

直接入力したり、プルダウンメニューやラジオボタンで選択したり、チェックボックスにチェックを付けたりして、必要な項目を設定します。

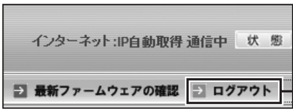
3　正しく設定したことを確認し、[設定] をクリックします。

［設定］をクリックすると、すぐに設定が有効になります。設定項目によっては、本商品が再起動することがあります。



> ・［設定］をクリックしたあとは設定を取り消せません。
> ・［設定]をクリックする前に設定前の状態に戻すには、[取消］または［戻る］をクリックするか、または画面左側のメニューをクリックします。

4　画面右上の「ログアウト」をクリックします。



5　Web ブラウザを終了します。



※画面は、Internet Explorer 8.0 の例です。

以上で、本商品の設定は完了です。

2.3　LED 消灯モードを設定する

LED 消灯モードを設定すると、本商品の LED を消灯できます。夜間に LED を点灯させたくないときなどにお使いください。
LED 消灯モードを設定するには、次の 2 つの方法があります。

☞P.30「2.3.1　LED 消灯モードボタンで設定する」

☞P.31「2.3.2　設定画面で設定する」

> メモ　LED 消灯モードを設定すると、本体上面の LED 消灯モード LED を残して、すべて消灯します。LED 消灯モード LED 以外の LED は動作しません。

2.3.1　LED 消灯モードボタンで設定する

■ LED を消灯させる

1　**本体上部のLED消灯モードLEDが消灯している状態で、LED 消灯モードボタンを押します。**

2　**LED 消灯モード LED が点灯します。**

そのほかの LED は消灯します。

以上で、LED 消灯モードの設定は完了です。

■ LED を動作させる

1　**本体上部のLED消灯モードLEDが点灯している状態で、LED 消灯モードボタンを押します。**

2　**LED 消灯モード LED が消灯します。**

そのほかの LED は、動作に合わせて点灯・点滅します。

以上で、LED 消灯モードの設定は完了です。

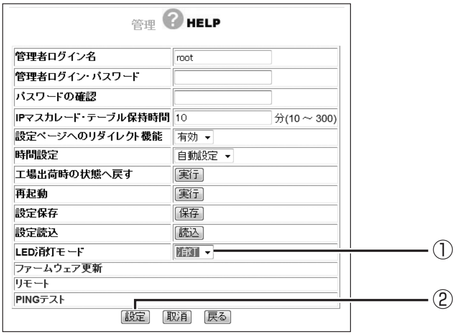
2.3.2　設定画面で設定する

1　設定画面を表示します。

P.26「2.1 設定画面を表示する」

2　「管理」をクリックします。

3　次のように設定します。



①「LED 消灯モード」で「消灯」を選択します。

②［設定］をクリックします。

以上で、LED 消灯モードの設定は完了です。

2.4　スイッチングハブとして使用する

ルータ機能付きモデムをお使いの場合や、無線 LAN ルータを購入して本商品のルータ機能が不要になったときなど、ルータ機能を無効にすることで、本商品をスイッチングハブとして使用できます。
スイッチングハブとして使用するには、次の方法があります。

☞P.32「2.4.1 ルータ機能スイッチでルータ機能を無効にする」

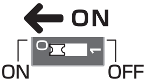
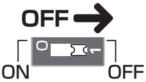
☞P.33「2.4.2 設定画面でルータ機能を無効にする」

注意

- ルータ機能を無効にする前に、ルータ機能付きモデムとパソコンのみを接続して、問題なくインターネットに接続できることをご確認ください。ルータ機能付きモデムの接続および設定方法については、お使いのモデムの取扱説明書をご覧ください。
- ルータ機能を無効にしたあとで、設定画面を表示させる場合は、P.26「2.1 設定画面を表示する」の手順 2 でアドレス欄に「192.168.1.220」を入力してください。
- ルータ機能を無効にすると、DHCP サーバの機能も停止します。本商品のほかに DHCP サーバがない場合は、パソコンの IP アドレスを手動で設定してください。
- ルータ機能を無効にすると、LAN ポートセパレート機能は使用できません。

2.4.1　ルータ機能スイッチでルータ機能を無効にする

ルータ機能スイッチの設定と、本商品の状態は、次のようになります。

ルータ機能スイッチの設定	設定画面での設定	本商品のLAN側IPアドレス
 ルータ機能 （工場出荷時）	ルータ機能「有効」	192.168.1.1
	ルータ機能「無効」	192.168.1.220 または簡単設定で 変更されたIPアドレス
 ルータ機能	ルータ機能「無効」 ※設定画面では変更できません	192.168.1.220

> ・ルータ機能スイッチが「ON」のときは、設定画面でルータ機能の「有効」または「無効」を切り替えられます。
>
> ・ルータ機能スイッチが「OFF」のときは、設定画面でルータ機能の「有効」または「無効」を切り替えられません。

次の手順で、ルータ機能を無効にします。

1　AC アダプタを電源コンセントから抜きます。

2　ルータ機能スイッチを「OFF」にします。

3　AC アダプタを電源コンセントに差し込みます。

以上で、設定は完了です。
ルータ機能が無効になり、スイッチングハブとして使用できます。本商品の WAN ポートは、LAN ポートとして使用できます。

2.4.2　設定画面でルータ機能を無効にする

次の手順で、ルータ機能を無効にします。

1　設定画面を表示します。

☞P.26「2.1　設定画面を表示する」

2　「モード」をクリックします。

3　「ルータ機能」で「無効」を選択します。



選択します

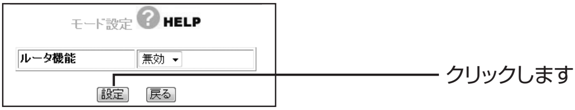
> 「ルータ機能」を選択できない（グレーアウトしている）場合は、ルータ機能スイッチが「OFF」になっています。

4 ［OK］をクリックします。



注意 変更後の IP アドレスは、必ずメモに控えてください。次回設定画面を表示するときに、変更後の IP アドレスを入力する必要があります。

5 ［設定］をクリックします。



6 画面右上の「ログアウト」をクリックします。

以上で、設定は完了です。
ルータ機能が無効になり、スイッチングハブとして使用できます。本商品の WAN ポートは、LAN ポートとして使用できます。

2.5　LAN ポートセパレート機能を設定する

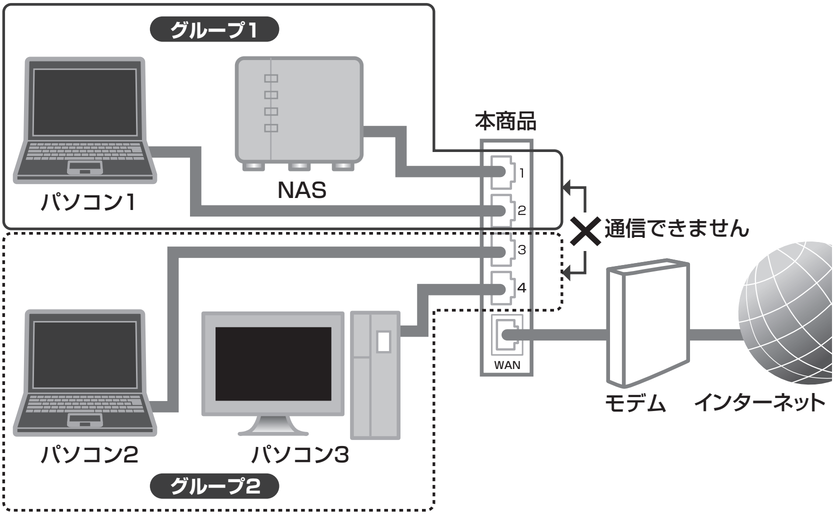
本商品に搭載している LAN ポートセパレート機能について説明します。

2.5.1　LAN ポートセパレート機能とは？

LAN ポートセパレート機能とは、LAN ポートをグループ分けして、同じグループ内の通信のみを許可する機能です。異なるグループに設定されたLAN ポート間は通信できません。
簡易的にネットワークを分けるときにお使いください。

2

注意
- LAN ポートセパレート機能を使用しても、どの LAN ポートからでも WAN ポート（インターネット）と通信できます。
- 設定できるグループ数は 4 つまでです。
- 1 つのLAN ポートに複数のグループを設定することはできません。
- ルータ機能を無効にすると、LAN ポートセパレート機能は使用できません。



2.5.2 LAN ポートセパレート機能を設定する

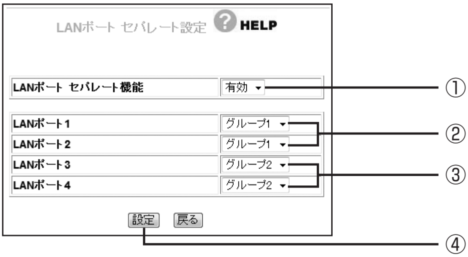
ここでは、**P.35**「2.5.1 LAN ポートセパレート機能とは？」の図のように、LAN ポート 1 および LAN ポート 2 を「グループ 1」に、LAN ポート 3 および LAN ポート4 を「グループ 2」に設定する例を説明します。

1 **設定画面を表示します。**

☞P.26「2.1 設定画面を表示する」

2 **「LAN 側設定」－「LAN ポートセパレート設定」の順にクリックします。**

3 **次のように設定します。**



①「LAN ポートセパレート機能」を「有効」にします。

② LAN ポート 1 および LAN ポート 2 を「グループ 1」にします。

③ LAN ポート 3 および LAN ポート 4 を「グループ 2」にします。

④［設定］をクリックします。

4 **本商品が再起動します。**

以上で、設定は完了です。
各グループからインターネットには通信できますが、グループ 1 とグループ 2 の間は通信できません。

第 3 章
トラブル解決と Q&A

この章では、トラブルの対処法やよくある質問について説明しています。

3.1　トラブル対処の方法

本商品を使っていて困ったときは、次のステップに従って対処方法を確認してください。

STEP1	**「らくらく導入ガイド」、「お使いの手引き」（本書）で設定を再確認する** **管理者などに問い合わせる**

それでも解決できないときは…

↓

STEP2	**本章の「トラブル解決と Q&A」を確認する** ☞ P.39「3.2　本商品のトラブル」 ☞ P.65「3.3　よくあるご質問」

それでも解決できないときは…

↓

STEP3	**コレガホームページ（http://corega.jp/）の情報を活用する** 本商品の「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）、最新情報、よくあるお問い合わせ、最新ファームウェア・ソフトウェアなどを提供しています。

それでも解決できないときは…

↓

STEP4	**コレガサポートセンタに問い合わせる** 連絡先は本書の裏表紙をご覧ください。

3.2　本商品のトラブル

本商品について、よくあるトラブルとその対処方法を説明します。

3.2.1　電源が入らない

電源が入らないときは、AC アダプタのケーブルが断線していないか、AC アダプタが正しく接続されているか、正しい電源・電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。
それでも電源が入らない場合は、本商品に問題がある可能性があります。次の項目をご覧になり、修理を依頼してください。

☞P.73「保証と修理について」

3.2.2　LED が点灯・点滅しない

LED 消灯モード LED が点灯し、ほかの LED が消灯しているときは、「LED 消灯モード」になっています。詳しくは、次の項目をご覧ください。

☞P.30「2.3　LED 消灯モードを設定する」

3.2.3　設定画面が表示されない

本商品の設定画面が表示されないときは、次の項目を確認してください。

☞P.39「■セキュリティソフトを停止する」

☞P.40「■ OS のファイアウォール機能を無効にする」

☞P.45「■ダイヤルアップ接続を使用していないことを確認する」

☞P.47「■ Internet Explorer がオフラインになっていないことを確認する」

☞P.48「■プロキシサーバを使用していないことを確認する」

☞P.53「■パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることを確認する」

■セキュリティソフトを停止する

セキュリティソフトが動作していると、本商品を設定できないことがあります。本商品を設定するときは、一時的にセキュリティソフトの動作を停止させてください。本商品の設定が完了したら、セキュリティソフトの動作を再開してください。セキュリティソフトの停止方法、再開方法については、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧いただくか、ソフトウェアメーカへお問い合わせください。パソコンのご購入時にセキュリティソフトがインストールされていた場合は、パソコンメーカへお問い合わせください。

■ OS のファイアウォール機能を無効にする

ファイアウォール機能の設定方法は、お使いの OS により異なります。

☞P.40 「○ Windows 7 の場合」
☞P.42 「○ Windows Vista の場合」
☞P.43 「○ Windows XP（SP2 以降）の場合」

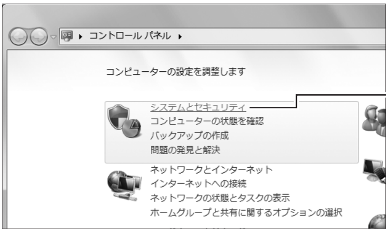
○ Windows 7 の場合

次の手順で、OS のファイアウォール機能を無効にしてください。

> **注意** 本商品の設定が完了したあとは、必ずファイアウォールの設定を元に戻してください。

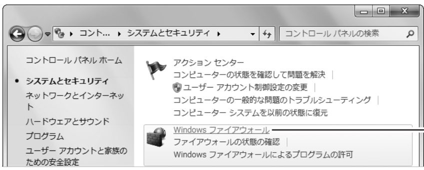
1 [スタート] –「コントロールパネル」の順にクリックします。

2 「システムとセキュリティ」をクリックします。



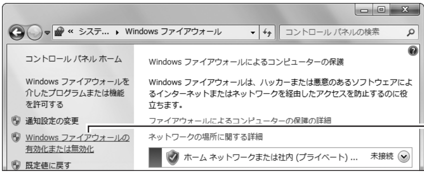
クリックします

3 「Windows ファイアウォール」をクリックします。

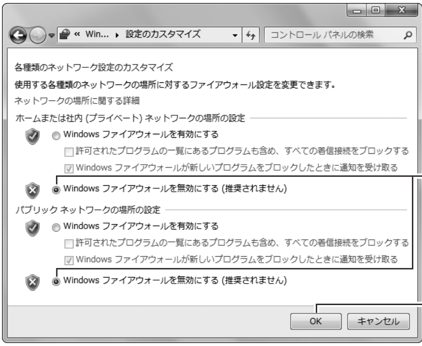


クリックします

4　「Windows ファイアウォールの有効化または無効化」をクリックします。



5　「Windows ファイアウォールを無効にする（推奨されません）」を選択し、[OK] をクリックします。



以上で、ファイアウォールが無効になりました。

○ Windows Vista の場合

次の手順で、OS のファイアウォール機能を無効にしてください。

注意 本商品の設定が完了したあとは、必ずファイアウォールの設定を元に戻してください。

1 ［スタート］－「コントロールパネル」の順にクリックします。

2 「Windows ファイアウォールによるプログラムの許可」をクリックします。



クリックします

メモ クラシック表示の場合は、「コントロールパネルホーム」をクリックすると手順 2 の画面が表示されます。

3 「ユーザーアカウント制御」画面で、［続行］をクリックします。

4 全般タブをクリックします。

クリックします



5　「無効（推奨されません)」を選択し、[OK］をクリックします。



以上で、ファイアウォールが無効になりました。

○ Windows XP（SP2 以降）の場合

次の手順で、OS のファイアウォール機能を無効にしてください。

> **注意**　**本商品の設定が完了したあとは、必ずファイアウォールの設定を元に戻してください。**

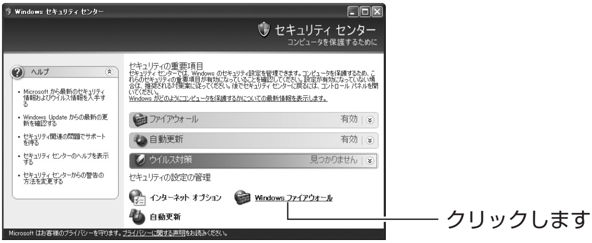
1　[スタート］－「コントロールパネル」の順にクリックします。

2　「セキュリティセンター」をクリックします。

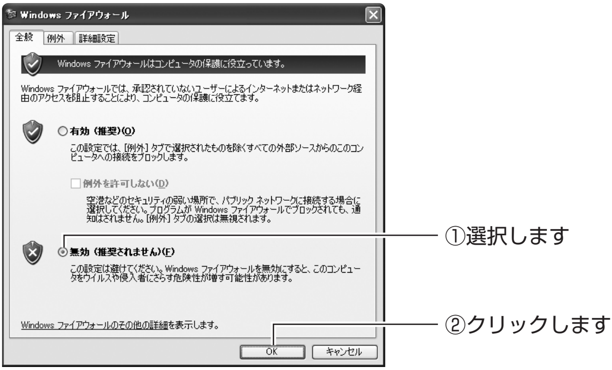


> **メモ**　クラシック表示の場合は、「セキュリティセンター」をダブルクリックすると手順３の画面が表示されます。

3　「Windows ファイアウォール」をクリックします。



4　「無効（推奨されません)」を選択し、[OK] をクリックします。



以上で、ファイアウォールが無効になりました。

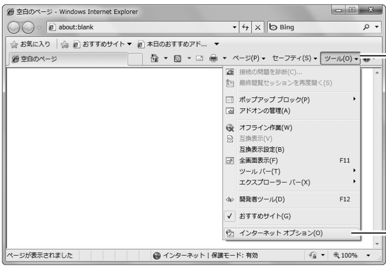
■ダイヤルアップ接続を使用していないことを確認する

次の手順で、ダイヤルアップ接続を使用していないことを確認してください。

> **メモ**
> - ・プロバイダが提供している接続ツールなどがインストールされていると、正しく設定できないことがあります。その場合は、接続ツールをアンインストールしてください。
> - ・画面は Internet Explorer 8 の例です。お使いの環境によって画面が異なります。

1　Internet Explorer を起動します。

2　「ツール」－「インターネットオプション」の順にクリックします。



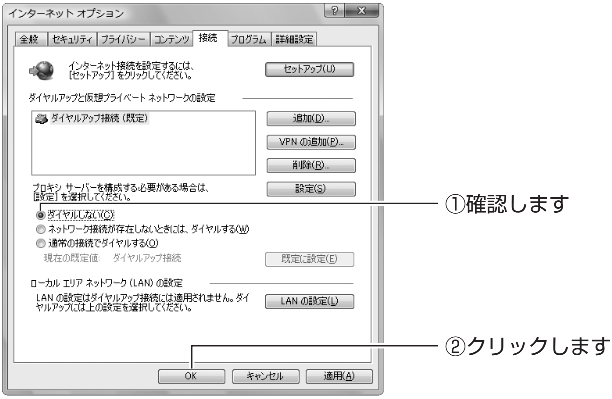
3　接続タブをクリックします。



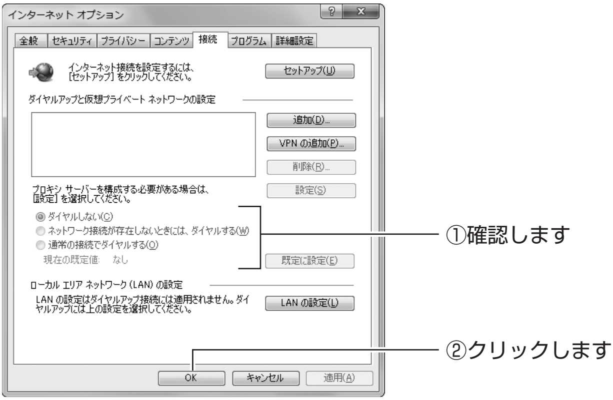
4 「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」を確認します。

「ダイヤルしない」が選択されているか、またはグレーアウトされて選択できないことを確認し、［OK］をクリックします。

○「ダイヤルしない」が選択されている場合



○グレーアウトされている場合



以上で、ダイヤルアップ接続を使用していないことを確認できました。

■ Internet Explorer がオフラインになっていないことを確認する

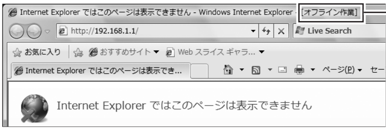
次の手順で、Internet Explorer がオフラインになっていないことを確認してください。

> **メモ** 画面は Internet Explorer 8 の例です。お使いの環境によって画面が異なります。

1　**Internet Explorer を起動します。**

2　**タイトルバーを確認します。**

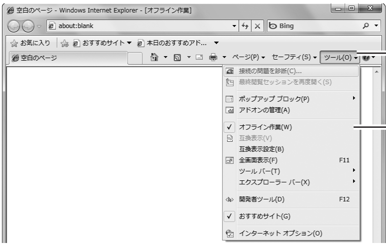
オフラインになっていると、タイトルバーに［オフライン作業］と表示されます。



オフラインになっているときに表示されます

3　**「ツール」－「オフライン作業」の順にクリックし、チェックを外します。**

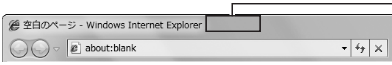
Internet Explorer 6 の場合は、「ファイル」－「オフライン作業」の順にクリックし、チェックを外します。



①クリックします

②クリックします

4　**タイトルバーに「オフライン作業」が表示されていないことを確認します。**



［オフライン作業］が表示されません

以上で、Internet Explorer がオフラインになっていないことが確認できました。

Q&A

■プロキシサーバを使用していないことを確認する

プロキシサーバの設定方法は、お使いの OS によって異なります。

☞P.48 「○ Windows の場合」

☞P.50 「○ Macintosh の場合」

○ Windows の場合

次の手順で、プロキシサーバを使用していないことを確認してください。

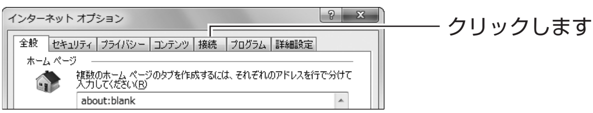
> 📝メモ
> 画面は Internet Explorer 8 の例です。お使いの環境によって画面が異なります。

1 Internet Explorer を起動します。

2 「ツール」－「インターネットオプション」の順にクリックします。



3 接続タブをクリックします。



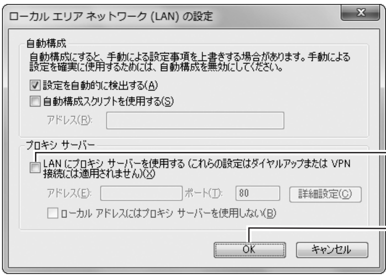
4　[LAN の設定] をクリックします。



クリックします

5　「プロキシサーバー」を確認します。

「LAN にプロキシサーバーを使用する」にチェックが付いていないことを確認し、[OK] をクリックします。



①確認します

②クリックします

6　手順４の画面が表示されます。[OK] をクリックします。

以上で、プロキシサーバを使用していないことが確認できました。

Q&A

○Macintosh の場合

次の手順で、プロキシサーバを使用していないことを確認してください。

> メモ　画面は Mac OS X 10.5 の例です。お使いの環境によって画面が異なります。

1　「アップルメニュー」－「システム環境設定」の順にクリックします。

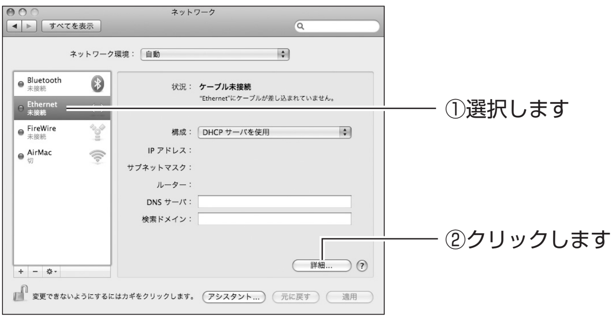


2　「ネットワーク」をクリックします。



3　「Ethernet」を選択し、［詳細］をクリックします。

Mac OS X 10.4の場合は、「内蔵 Ethernet」を選択し、［設定］をクリックします。



4 「プロキシ」をクリックします。



5 プロキシサーバにチェックが付いていないことを確認します。

• Mac OS X 10.5 の場合

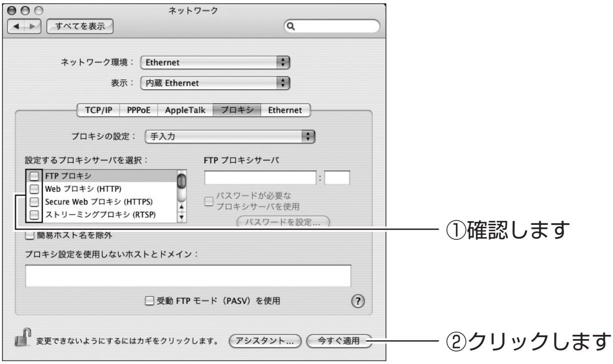
「構成するプロトコルを選択」の項目でチェックが付いていないことを確認し、［OK］をクリックします。
チェックが付いている場合はチェックを外し、［OK］をクリックします。



・Mac OS X 10.4 の場合

「設定するプロキシサーバを選択」の項目でチェックが付いていないことを確認し、[今すぐ適用]をクリックします。

チェックが付いている場合はチェックを外し、[今すぐ適用]をクリックします。



以上で、プロキシサーバを使用していないことが確認できました。

■パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることを確認する

IP アドレスの設定方法は、お使いの OS により異なります。

☞P.53 「○ Windows 7/Vista の場合」
☞P.57 「○ Windows XP/2000 の場合」
☞P.60 「○ Windows Me/98SE の場合」
☞P.63 「○ Macintosh の場合」

Q&A

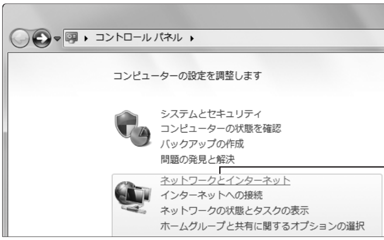
○ Windows 7/Vista の場合

次の手順で、パソコンのIPアドレスが自動取得になっていることを確認してください。

> メモ　画面は Windows 7 の例です。お使いの環境によって画面が異なります。

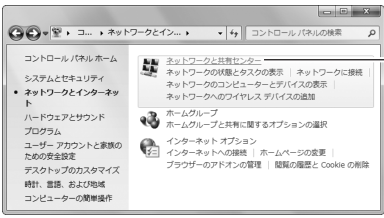
1　[スタート] －「コントロールパネル」の順にクリックします。

2　「ネットワークとインターネット」をクリックします。



クリックします

3　「ネットワークと共有センター」をクリックします。



クリックします

4 「ローカルエリア接続」をクリックします。

Windows Vista の場合は、「状態の表示」をクリックします。



クリックします

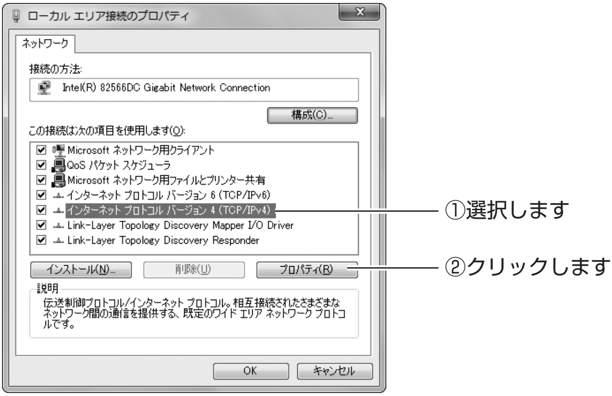
5 [プロパティ] をクリックします。



クリックします

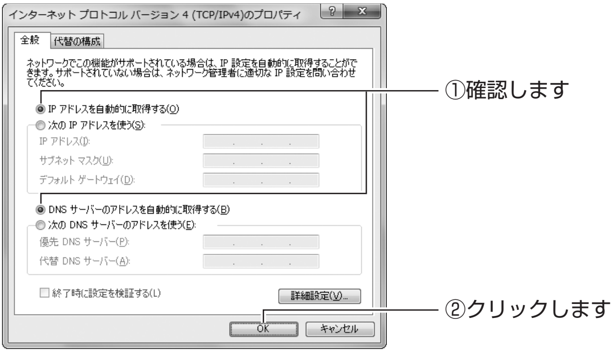
6 【Windows Vista のみ】「ユーザーアカウント制御」画面で、［続行］をクリックします。

7 「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、[プロパティ] をクリックします。



8 設定を確認します。

「IP アドレスを自動的に取得する」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認し、[OK] をクリックします。



9 ［閉じる］をクリックします。



10 ［閉じる］をクリックします。



以上で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることが確認できました。

○ Windows XP/2000 の場合

次の手順で、パソコンのIPアドレスが自動取得になっていることを確認してください。

> 画面は Windows XP の例です。お使いの環境によって画面が異なります。

1　［スタート］－「コントロールパネル」の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、［スタート］－「設定」－「コントロールパネル」の順にクリックします。

2　「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

Windows 2000 の場合は、「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。



クリックします

> クラシック表示の場合は、「ネットワーク接続」をダブルクリックすると手順４の画面が表示されます。

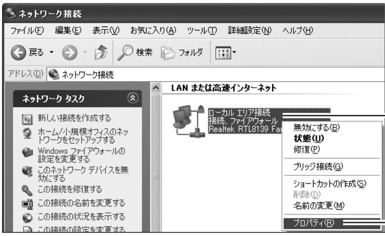
3　【Windows XP のみ】「ネットワーク接続」をクリックします。



クリックします

Q&A

4 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

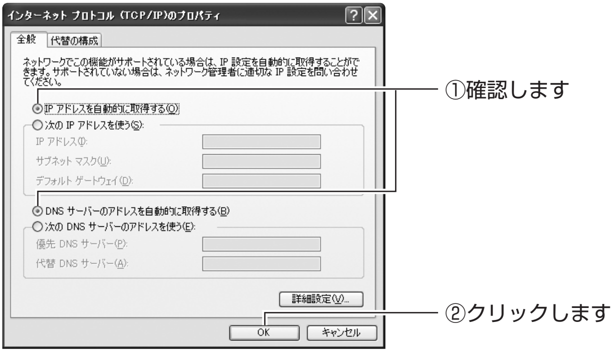


5 「インターネットプロトコル（TCP/IP)」を選択し、［プロパティ］をクリックします。



6　設定を確認します。

「IP アドレスを自動的に取得する」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認し、[OK] をクリックします。



7　手順 5 の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。

以上で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることが確認できました。

Q&A

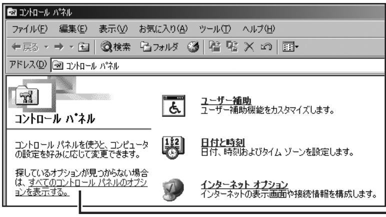
○Windows Me/98SE の場合

次の手順で、パソコンのIPアドレスが自動取得になっていることを確認してください。

> メモ
> 画面は Windows Me の例です。お使いの環境によって画面が異なります。

1 ［スタート］－「設定」－「コントロールパネル」の順にクリックします。

2 「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックします。



クリックします

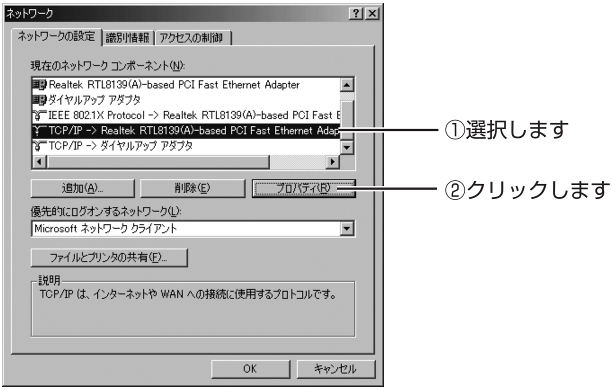
> メモ
> この画面が表示されない場合は、手順 3 に進みます。

3 「ネットワーク」をダブルクリックします。



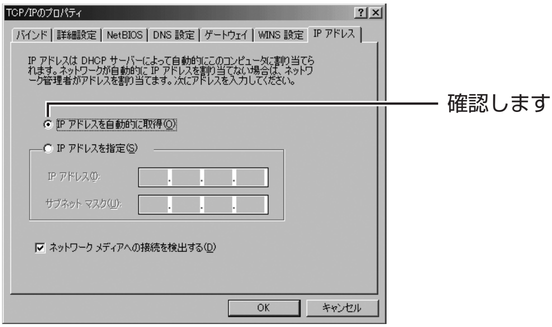
ダブルクリックします

4 「TCP/IP -> （お使いのネットワークアダプタ名）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。



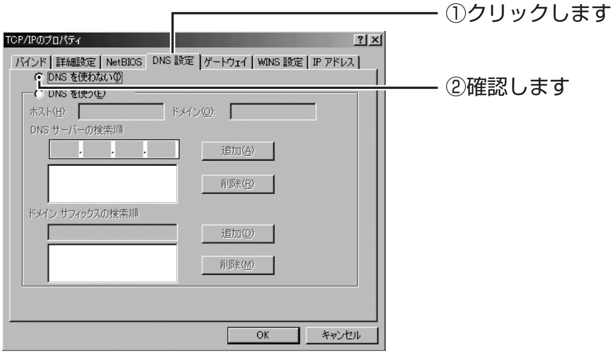
5 IP アドレスの設定を確認します。

「IP アドレスを自動的に取得」が選択されていることを確認します。



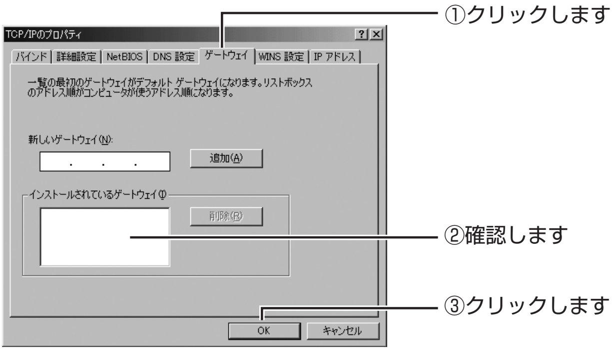
6 DNS の設定を確認します。

DNS 設定タブをクリックし、「DNS を使わない」が選択されていることを確認します。



7 ゲートウェイの設定を確認します。

ゲートウェイタブをクリックし、「インストールされているゲートウェイ」が空白になっていることを確認して、[OK] をクリックします。



8 手順 4 の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。

以上で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることが確認できました。

○ Macintosh の場合

次の手順で、パソコンのIP アドレスが自動取得になっていることを確認してください。

1 「アップルメニュー」－「システム環境設定」の順にクリックします。



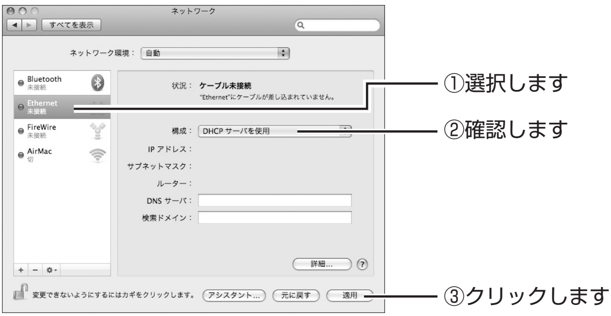
2 「ネットワーク」をクリックします。



3 DHCP サーバの使用を確認します。

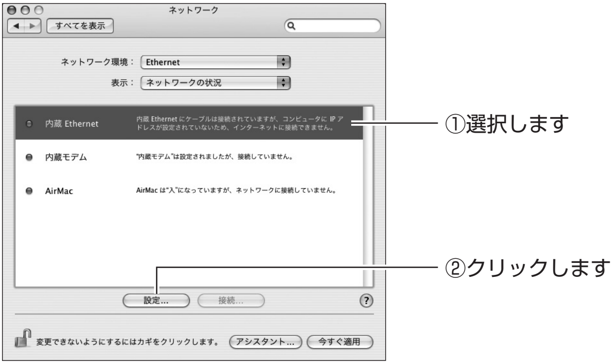
• Mac OS X 10.5 の場合

「Ethernet」を選択し、「DHCP サーバを使用」が選択されていることを確認します。
「DHCP サーバを使用」が選択されていない場合は、「DHCP サーバを使用」を選択し、［適用］をクリックします。



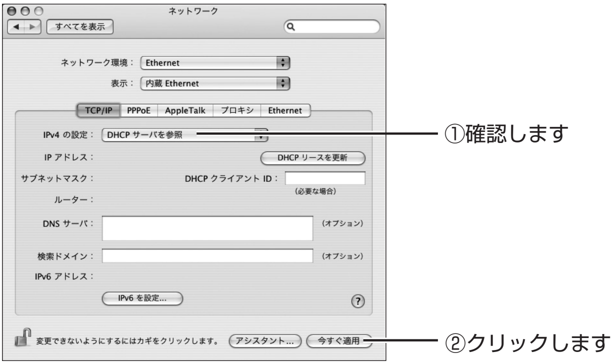
・Mac OS X 10.4 の場合

①「内蔵 Ethernet」を選択し、[設定] をクリックします。



②「IPv4の設定」で、「DHCPサーバを参照」が選択されていることを確認します。

「DHCP サーバを参照」が選択されていない場合は、「DHCP サーバを参照」を選択し、[今すぐ適用] をクリックします。



以上で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることが確認できました。

3.3　よくあるご質問

ここでは、本商品についてよく寄せられる質問を記載しています。

3.3.1　複数台のパソコンを接続したい

本商品には複数台のパソコンやネットワーク機器を接続できます。詳しくは、次の項目をご覧ください。

☞「らくらく導入ガイド」（付属）

3.3.2　本商品を再起動したい

本商品を再起動するには、次の 2 つの方法があります。

☞P.65「■電源を入れ直して再起動する」
☞P.65「■設定画面で再起動する」

■電源を入れ直して再起動する

1　**電源コンセントから AC アダプタを抜き、1 分以上経過してから再び差し込みます。**

2　**LED を確認します。**

ステータス LED が点灯→消灯し、電源 LED が点灯します。

メモ　本商品が再起動するまでに 1 分ほどかかります。再起動が完了するまでしばらくお待ちください。

以上で、本商品が再起動しました。

■設定画面で再起動する

1　**設定画面を表示します。**

☞P.26「2.1　設定画面を表示する」

2　**「管理」をクリックします。**

Q&A

3 「再起動」で［実行］をクリックします。



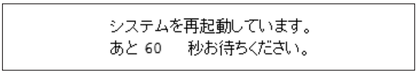
クリックします

4 ［OK］をクリックします。



クリックします

5 次の画面が表示されます。再起動が完了すると、ログイン画面が表示されます。



> **メモ** 画面に表示される秒数は、お使いの環境によって異なります。再起動が完了するまでしばらくお待ちください。

以上で、本商品が再起動しました。

3.3.3　本商品を工場出荷時の状態（初期値）に戻したい

本商品を工場出荷時の状態に戻すには、次の 2 つの方法があります。

☞P.67 「■初期化ボタンで工場出荷時の状態に戻す」

☞P.68 「■設定画面で工場出荷時の状態に戻す」

> **注意** 工場出荷時の状態に戻すと、設定した内容がすべて初期値に戻ります。重要な設定をしている場合は、設定内容をメモに控えてください。

■初期化ボタンで工場出荷時の状態に戻す

1　**すべての LAN ケーブルを抜きます。**

2　**電源コンセントから AC アダプタを抜き、1 分以上経過してから再び差し込みます。**

> **メモ** 電源コンセントにACアダプタを差し込み、ステータスLEDが点灯→消灯し、電源 LED が点灯すると、本商品は正常に起動しています。

3　**本商品が起動するまでに 1 分ほどかかります。**

起動が完了するまでしばらくお待ちください。

4　**初期化ボタンを押します。**

本商品の電源が入っている状態で、本体側面（製品ラベル内）の初期化ボタンを 15 秒以上押し続けます。
初期化ボタンを押し始めてから5秒ほどでステータスLEDがゆっくり点滅して、さらに 5 秒ほどでステータス LED が速く点滅します。速く点滅していることを確認してから、初期化ボタンを離します。

> **メモ** 初期化ボタンは、クリップなどの硬くて先の細いものを使用して押してください。

5　LED を確認します。

ステータス LED が点灯→消灯し、電源 LED が点灯します。

> メモ　本商品が起動するまでに 1 分ほどかかります。起動が完了するまでしばらくお待ちください。

以上で、本商品が工場出荷時の状態に戻りました。

■設定画面で工場出荷時の状態に戻す

1　設定画面を表示します。

☞P.26 「2.1 設定画面を表示する」

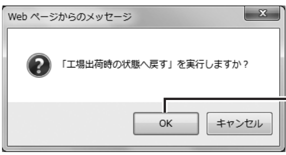
2　「管理」をクリックします。

3　「工場出荷時の状態へ戻す」で [実行] をクリックします。



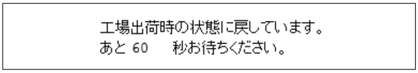
クリックします

4　[OK] をクリックします。



クリックします

5　**次の画面が表示されます。工場出荷時の状態に戻ると、ログイン画面が表示されます。**



> メモ　画面に表示される秒数は、お使いの環境によって異なります。工場出荷時の状態に戻るまでしばらくお待ちください。

以上で、本商品が工場出荷時の状態に戻りました。

Q&A

3.3.4　もっと詳しい取扱説明書を入手したい

本商品の詳しい使い方を記載した「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）は、コレガホームページで入手できます。

> メモ
> - 「詳細設定ガイド」（PDFマニュアル）をご覧いただくには、お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerがインストールされていない場合は、Adobe のサイトからダウンロードしてインストールしてください。Adobe Reader は無料でダウンロードできます。
> - 「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をダウンロードするには、インターネットに接続する必要がありますので、インターネットへの接続に問題がないことをご確認ください。
> - お使いの環境によっては、Web ブラウザの中に PDF ファイルが表示される場合があります。その場合は、［保存］（フロッピーディスクの形をしたボタン）をクリックすると、「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をパソコンに保存できます。
> - 予告なくコレガホームページのコンテンツを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

1 Web ブラウザを起動します。

2 アドレス欄に「http://corega.jp/」（「」は不要です）と入力して Enter キーまたは return キーを押します。

3 「商品情報」で「有線 LAN」をクリックします。

4 「CG-BARGX」をクリックし、「ダウンロード」をクリックします。

5 ダウンロードします。

「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）を右クリックし、「対象をファイルに保存」をクリックします。

以上で、ダウンロードは完了です。

保存した「詳細設定ガイド」（PDF マニュアル）をダブルクリックしてご覧ください。

付録

仕様一覧

■CG-BARGX仕様

サポート規格	WAN	IEEE802.3ab（1000BASE-T）/IEEE802.3u（100BASE-TX）/ IEEE802.3（10BASE-T）
	LAN	IEEE802.3ab（1000BASE-T）/IEEE802.3u（100BASE-TX）/ IEEE802.3（10BASE-T）/IEEE802.3x（Flow Control）
取得承認		VCCIクラスB
対応PC		DOS/V、Macintosh
対応OS		Windows 7（64bit/32bit）/Vista（32bit）/XP（32bit）/ 2000/Me/98SE、Mac OS X（10.6/10.5/10.4）
推奨ブラウザ		Internet Explorer 8.0/7.0/6.0、Safari 4.0/3.0/2.0
WAN仕様	規格	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、 Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×1ポート（MDI/MDI-X自動認識）
LAN仕様	規格	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、 Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×4ポート（全ポートMDI/MDI-X自動認識）
電源仕様 （ACアダプタ）	定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）
	定格入力電流	500mA
最大消費電力		4.3W
環境条件	動作時	温度0〜40℃／湿度5〜90%（結露なきこと）
	保管時	温度−20〜60℃／湿度5〜95%（結露なきこと）
外形寸法		27（W）×135（D）×125（H）mm 本体のみ（ゴム足／突起部を含まず）
質量		235g 本体のみ

■工場出荷時設定

管理者設定	ログイン名	root
	パスワード	なし
ネットワーク設定	IPアドレス	192.168.1.1
	サブネットマスク	255.255.255.0
リダイレクト機能スイッチ		ON
ルータ機能スイッチ		ON

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。

修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

· 弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

· 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。

· 「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。

· 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。

· 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

· 修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格、修理受付期間などが記載されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

MEMO

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

本商品は、GNU General Public License Version 2に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License Version 2の条件に従ってこれらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思いますが、頒布にあたっては、市場性および特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証もしません。詳細については、コレガホームページ内の「GNU 一般公有使用許諾書（GNU General Public License）」をお読みください。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、コレガホームページ、サポート情報内の個別製品の「ダウンロード情報」をご覧ください。配布時に発生する費用はお客様のご負担になります。

Copyright©2009　アライドテレシスホールディングス株式会社
corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Macintosh、Mac OS、Safari は、Apple Inc. の登録商標です。
本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標または登録商標です。

2009 年　10 月　初版
2011 年　4 月　第二版

■コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

■商品に関するご質問は・・・

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メールまたは電話でお問い合わせください。

●お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】

メールサポート：下記 URL をご覧ください。

http://corega.jp/faq/

電話　045-476-6268

〈受付時間〉

10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00　月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。
This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

●必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- 商品名
- シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- お名前、フリガナ
- 連絡先電話番号、FAX 番号
- 購入店
- 購入日付
- お使いのパソコンの機種
- OS
- 接続構成
- お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）